



# いわき市立大野中学校 学校だより 第4号

令和 2年 9月 2日 (水)  
発行責任者：校長 田中 淳一  
TEL：0246-33-2233

教育目標：自立と貢献 ～「問い」を発する生徒の育成～

育成を目指す資質・能力：自己マネジメント力×協働する力×探究する力

## 2学期を迎えて

例年より短い24日間の夏休みが終わり、8月25日(火)から2学期が始まりました。夏休み中に実施された市中体連では、野球部、バスケットボール部、テニス部、バドミントン部の生徒たちの成長した姿に触れ、頼もしく感じた次第です。大会に参加した1・2年生、とりわけ3年生には、新型コロナウイルス感染症に係る厳しい状況の中、中学校生活の思い出に残る、節目の機会をつくってやりたいとの思いから、感染症対策に心血を注ぎ、大会運営に当たられた方々への感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。



世界は依然として新型コロナウイルスの脅威にさらされ、事態収束の見通しは立っておらず、どのような選択をすることが正解なのか、その判断に悩むことが少なくありません。そんな不条理な世界に投げられているからこそ、「額に汗して働く」「食べ物を大切に」「掃除を丁寧にする」「礼儀正しくする」「友達を大切に」「つまらない勉強や仕事でもベストを尽くす」など、日常の些細な事柄を大切にすることが必要ではないでしょうか。なぜならこれらは、生きる上での根本に関わることだからです。そして、日常生活の細々としたことに手を抜かないことが、私たちが多分これからも、突然に理由もなく出くわすであろう災禍の被害を小さくするように思います。よく考えてみれば、「額に汗して働く」「礼儀正しくする」「友達を大切に」などは、まさに本校生徒の強みです。今後はそのような強みに、自覚的に磨きをかけてほしいと思います。

さて2学期は、生徒たちや学校全体に「生きる活力」を与える学びや行事をぜひ実現したいと思っています。新型コロナウイルスへの感染防止を図りながらそれを実現することは、絶対的な正解のない問いに答えるような難しさがあります。しかし学校は、塾やオンライン学習と同じ目的を持っているわけではありません。自立し社会に貢献できる大人になるための勉強をするところが学校です。したがって、中学校のその学年のそこでしか学べないもの、他では補うことが難しいことを、仲間と共に対話や協働作業を通じて学べることに学校の意義があります。知識はインターネットでも検索可能ですが、それを生きた知識として活用できるようにするためには、仲間と共有し、体験を通して体で身に付けなければならないので、学校での多様な学びが欠かせないのです。そのようなことから、本校に関わる全ての人たちと知恵を出し合いながら、この複雑で難しい世の中において、絶対的な正解のない問いの答えを、自分たちなりに描くことができるようにしていきたいものです。



本校生徒の活動の様子等をアップしています。ぜひご覧ください！

[いわき市立大野中学校ホームページ](#)

[検索](#)

## 市中体連大会

夏休み期間中、市中体連が各競技ごとに開催されました。各部の結果は次のとおりです。  
ご支援ありがとうございました。

### <野球>

1回戦：大野中・四倉中・小川中連合 2 3 - 2 湯本一中・湯本三中連合  
2回戦：大野中・四倉中・小川中連合 1 - 6 泉中



### <テニス>

個人戦男子：2ペアとも1回戦敗退  
個人戦女子：4ペア中、2ペアが3回戦進出・敗退  
団体戦男子：大野中 0-3 湯本二中  
団体戦女子：大野中 3-0 小名浜一中  
大野中 1-2 錦中



### <バスケットボール>

男子：大野中・久之浜中連合 24-41 平三中

### <バドミントン>

個人戦：1年女子 2回戦敗退  
2年女子 2回戦敗退



## 市中学校英語弁論大会

8月27日（木）、市中学校英語弁論大会が、感染症対策を徹底し、中央台南中学校にて開催されました。本校からは、3年女子が暗唱の部に出場しました。発表のタイトルは、「Miss Evans on the Titanic」でした。短い夏休みだったにもかかわらず、練習の成果が十分に発揮された立派な発表でした。



## スクール・サポート・スタッフ

コロナ禍にある学校現場の業務支援の一環として、「福島スクール・サポート・スタッフ事業」（県教委）が始まりました。期間は今年度末までです。本校にも先週から、スクール・サポート・スタッフ（SSS）が配置されました。SSSが教員の業務支援を行うことにより、教員がより生徒への指導や教材研究等に注力できるようにすることがこの事業の目的です。

SSSの業務は、校舎内外の消毒業務、学習プリント等の印刷・配付準備、配付文書の印刷・配付準備、授業準備や採点業務の補助、調査・回答案の作成、その他校長が必要と認めた業務です。

本校では、SSSを非常勤講師の2名の先生方に担っていただいております。非常勤講師としての勤務がない日・時間に、SSSの勤務に当たっていただいております。

本校でもSSSを有効活用し、生徒の学びの質的改善・充実につなげられるようにしたいと思います。

